

<b>科目名 Course Name</b>	子ども家庭支援論 Children Family Support Theory			<b>ナンバリング No.</b>	K4-003						
<b>年次</b>	2年	<b>期別</b>	後期	<b>単位数</b>	2	<b>授業形態</b>					
<b>担当者氏名</b>	栗原 多恵										
<b>連絡方法</b>	講義棟3階研究室か、メール、C-Learningで対応する。										
<b>必修／選択</b>	選択(保育士養成課程必修)										
<b>関連 DP</b>	DP4, DP5										
<b>授業の概要と到達目標</b>	<p>子どもを育てる環境としての家庭の役割と現代の諸問題を理解し、保育士として必要な子育て家庭支援を実践的に学ぶ。</p> <p>① 現代の日本において、家族が置かれている現状を理解し、その課題を具体的に説明できるようになる。</p> <p>② 制度や実践事例を通して、子育て家庭の支援体制について理解し説明できるようにする。</p> <p>③ 海外の子育事情や先進的事例を知り、日本との比較検討できるようにする。</p> <p>④ 関係機関との連携についての具体的方法や内容を理解し説明できるようにする。</p>										
<b>授業の方法</b>	基本的には、パワーポイントを中心とした講義形式で行うが、「調べる・考える学習」を重視した授業展開として、発表やディスカッションを取り入れる。また、実際の事例を通して家庭における様々な問題とその解決方法を実践的に考えていくよう進めしていく。										
<b>学習成果</b>	L01										
	L02	家族・家庭が抱える諸問題について理解し、その解決に向けて関係機関との連携も含めた具体的対策の提示ができる。									
	L03	家庭支援の方法を検討し、支援方法を提案できる。									
	L04										
<b>課題に対するフィードバック</b>	各課題や試験に関しては、授業内に各自にフィードバックする。										
<b>教科書／参考図書</b>	参考図書:①「児童の福祉を支える 子ども家庭支援論」(萌文書林)②「実践 子ども家庭支援論」(ななみ書房)										
<b>履修上の留意点やルール等</b>	保育者を目指す者として、目的意識・課題意識を明確にして授業に臨むこと。事前・事後学習時間の目安は各回 180 分相当とする。										
<b>担当教員の実務経験</b>	●実務経験(職種:幼稚園教諭 職歴:通算9年) 実践現場での多様な経験を、家庭支援のあり方を説明する際に活かし、事例を示しながら説明したい。										

成績評価の方法と基準						
評価の領域	評価基準	学習成果の割合				
		L01	L02	L03	L04	
<b>授業参加態度</b>	授業を集中して聞き、質問に対して積極的に答える。必要なことはきちんとメモを取る。		15			
<b>レポート／作品</b>	授業の内容を分析した上で、自分の考えを展開することが求められる。		15			
<b>発表</b>						
<b>小テスト</b>	7回目に実施。(詳細は授業内で説明する)。 設問に対する要求を満たし内容構成もきちんとしており、更に、授業内容及び資料等に書かれている範囲を超え、自己の考え方も示されている。			20		
<b>試験</b>	設問に対する要求を満たし内容構成もきちんとしており、更に、授業内容及び資料等に書かれている範囲を超え、自己の考え方も示されている。			50		
<b>その他</b>						
<b>合計</b>					30	70

回数		授業計画
1	授業内容	ガイダンス(授業の内容・進め方・評価の方法)短大における子育て支援の意義
	事前・事後学習	事後学習として、シラバスの読み込みと授業内容をまとめる。
2	授業内容	子育てと家族・家庭(家族の類型、ジェノグラム)
	事前・事後学習	家族の類型、ジェノグラムについて、事前に調べてまとめる。配布資料の要点を整理する。
3	授業内容	家族・家庭モデルの変容・家庭機能の変容
	事前・事後学習	家族モデルの歴史的変遷について調べてまとめる。配布資料の要点を整理する。
4	授業内容	家族・家庭支援の必要性①・育児不安について
	事前・事後学習	育児不安について調べてまとめる。配布資料の要点を整理する。
5	授業内容	家族・家庭支援の必要性②・労働の変化
	事前・事後学習	父親の育児参加の現状について調べてまとめる。事後は授業内容を踏まえて、自身の考察をまとめる。
6	授業内容	子育てをめぐる問題(子育て意識の変化・子育て家庭を取り巻く社会環境の変化・子育て困難のさまざま)
	事前・事後学習	子育て家庭を取り巻く社会環境の変化について、調べてまとめる。事後は授業内容を踏まえて、自身の考察をまとめる。
7	授業内容	子育て家庭支援のあり方(援助の実際から学ぶ)・小テスト
	事前・事後学習	子育て支援とは何か、子育て支援事例について調べてまとめる。事後は授業内容を踏まえて、自身の考察をまとめる。
8	授業内容	特別なニーズを持つ家族と援助①(虐待)
	事前・事後学習	日本における虐待の現状について調べてまとめる。事後は授業内容を踏まえて、自身の考察をまとめる。
9	授業内容	特別なニーズを持つ家族と援助②(気になる子)
	事前・事後学習	実習先での経験をもとに、気になる子の事例をまとめる。事後は授業内容を踏まえて、自身の考察をまとめる。
10	授業内容	男女共同参画社会とワークライフバランス
	事前・事後学習	男女共同参画社会とワークライフバランスの各定義について調べてまとめる。事後は授業内容を踏まえて、自身の考察をまとめる。
11	授業内容	子育て家庭支援の政策動向と展望①(子育て家庭を支援する具体的な制度)
	事前・事後学習	日本における子育て支援制度の歴史的変遷について調べてまとめる。事後は授業内容を踏まえて、自身の考察をまとめる。
12	授業内容	子育て家庭支援の政策動向と展望②(子育て家庭支援の政策動向)
	事前・事後学習	子ども子育て支援新制度について調べてまとめる。事後は授業内容を踏まえて、自身の考察をまとめる。
13	授業内容	世界の子育てと支援制度①(北欧)
	事前・事後学習	北欧を中心に、海外の子育て支援制度や事例について調べてまとめる。事後は授業内容を踏まえて、自身の考察をまとめる。
14	授業内容	世界の子育てと支援制度②(北欧)
	事前・事後学習	北欧を中心に、海外の子育て支援制度や事例について調べてまとめる。事後は授業内容を踏まえて、自身の考察をまとめる。
15	授業内容	子育て支援サービスの課題 保護者との関係づくりへの支援(具体的な実践を踏まえ支援の展開)
	事前・事後学習	これまでの授業内容を踏まえて、日本における子育て支援サービスの課題について考察しまとめる。